

別記様式（第8条関係）

議会報告会実施報告書

開催日時	平成 26 年 11 月 21 日 (金) 18 時 35 分から 20 時 00 分まで
開催場所	南寄木集落センター
出席議員	代表者（司会者） 渡辺 義光 報告者 米田 定男 大和田順一 田村 孝 記録者 立花 安文 古川 津好 嶋山 康
参加人数	8 人
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・議会報告 (1)八幡平市議会の概要 (2)平成 26 年八幡平市議会第 3 回定例会の概要 ・議会報告についての質疑応答 ・市政及び市議会についての意見交換
主な意見・提言等	<ul style="list-style-type: none"> ● 人口減少対策の一つである企業誘致の現状は、どのようにになっているか。 ● 人口減少対策でもある出会い事業の成果は、どのようにになっているか。 ● コミュニティバスのフリー乗車区間は、どのようにになっているか。 ○□教育委員の任命方法を含めて、教育委員会制度もっと考えてほしい。 ○□医療費の無料化を、中学生までにしてほしい。 ○ コミュニティセンターの修繕の補助はなぜ 50 万円以上か。少額でも補助してほしい。 ○ 岩手山が噴火した場合、本庁舎も被災する災害マップになっているが、指揮は大丈夫か。 ○ 防災対策について、再検討が必要ではないか。 ○ 防災に対する市民の意識向上のための対策が必要ではないか。 ○ <u>大和ロイヤルの分譲地に防災無線が聞こえないので、何らかの対策を取ってほしい。</u>（定住者 13 世帯） ○ 谷地中のため池までの河床が埋まっているので、大雨に備えて底上げをしてほしい。 ■ 教育委員の同意は、一人ずつ行うのか。 ■ 議会改革特別委員会設置の目的はなにか。 ■ 発議案第 2 号と第 4 号は、どういう内容か。 ■ 消費税増税中止の請願は、苦しい経済状況なのに、なぜ否決されたのか。

平成 26 年 11 月 25 日

八幡平市議会議長 工藤直道 殿

八幡平市議会報告会実施要綱第 11 条第 1 項の規定に基づき提出します

平成 26 年 議会報告会 1 班 代表者 渡辺 義光



別記様式（第8条関係）

議会報告会実施報告書

開催日時	平成26年11月22日（土） 18時30分から 20時00分まで
開催場所	大更コミュニティセンター
出席議員	代表者（司会者） 渡辺 義光 報告者 米田 定男 大和田順一 記録者 立花 安文 古川 津好 嶋山 康 オブザーバー 工藤 直道
参加人数	16人
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・議会報告 (1)八幡平市議会の概要 (2)平成26年八幡平市議会第3回定例会の概要 ・議会報告についての質疑応答 ・市政及び市議会についての意見交換
主な意見・提言等	<ul style="list-style-type: none"> ● コミュニティバスのフリー乗車区間は、どのようにになっているか。 ● 市の借金はいくらか、大丈夫返済できるか。 ● <u>都市計画道路大更駅前線の工事は、いつから始まるか。</u> ● <u>ひまわりニュータウンから西線への接続道路工事は、いつやるか。</u> ● <u>総合計画後期基本計画で示されている公園整備の中に、大更の鎮守の森は含まれるか。</u> <p>○□八幡平温泉郷活性化のために、何らかの対策を講じてほしい。</p> <p>○□大更の鎮守の森整備を、早期着工してほしい。</p> <p>○ 中関地区の利用者が多い道路が未舗装なので、舗装してほしい。</p> <p>○ 金婚式をやってほしい。（西根地区は老人クラブで行っているが、松尾地区はどうか）</p> <p>○ 職員に語学ができる人を採用して、市を広報することも必要ではないか。</p> <p>○ カラマツの落ち葉で迷惑しているので、伐採期の到来した私有林の管理を何とかしてほしい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 議会改革特別委員会設置の目的はなにか。 ■ 請願第5号は請願者とその内容は。また、継続審査となつた理由はなにか。 ■ 請願第6号は、なぜ不採択になつたのか。 ■ 会派の目的は何か。 ■ 議会改革特別委員会では、議員定数について検討するか。

- | | |
|--|---|
| | <ul style="list-style-type: none">■ 人口減少に対して、各議員はどのように考えているか。■ 議会で市内自殺者 7人の分析はされているか。□ 傍聴者が少ないのであれば、他の議会で実施している傍聴席からの一般市民による質問を許してはどうか。□ 消費税増税のような問題は、弱い地方の住民の立場に立って考えて欲しい。□ 市民の民意の捉え方を、議員はきめ細かくやってほしい。□ 国などに対する意見書は、議員が一致してやるべきではないか。 |
|--|---|

平成26年 11月 25日

八幡平市議會議長 工藤直道殿

八幡平市議会報告会実施要綱第11条第1項の規定に基づき提出します

平成26年 議会報告会 1班 代表者 渡辺義光

